

試 験 報 告 書

KITASATO RESEARCH CENTER OF ENVIRONMENTAL SCIENCES

財団法人 北里環境科学センター

〒228-8555 神奈川県相模原市北里1丁目15番1号
TEL: 042(778)9208 FAX: 042(778)4551

* * * 試験内容を公表する場合は、事前の承諾が必要です。* * *



株式会社 京都バストピア 殿

試験報告書



神奈川県相模原市北里 1 丁目 15 番 1 号
財団法人 北里環境科学センター
理事長 田中 晴雄

平成 17 年 7 月 13 日に貴社から依頼されました試験は、次の通り結果が得られましたので報告致します。

1. 試験項目
殺菌効力試験

2. 試験品
金山水 (pH=2.7)

3. 試験条件
5 分、10 分作用

4. 試験菌
Staphylococcus aureus NBRC 12732 (黄色ブドウ球菌)
Escherichia coli ATCC 35150 (腸管出血性大腸菌 O-157)

5. 試験方法
試験品 10ml に試験菌の懸濁液(約 10^7 CFU/ml) 0.1ml をそれぞれ接種した。ボルテックスミキサーで直ちに混和し、室温で所定時間作用した。作用 5 分後ならびに 10 分後に、試験品原液 1ml を SCDLP ブイヨン 9ml に入れた。10 倍段階希釈列を作製し、その 0.1ml をトリプティックソイ寒天培地(DIFCO)に塗布して 35℃で黄色ブドウ球菌は 24 時間、腸管出血性大腸菌は 48 時間培養後、発生した集落を数えて試験品液 1ml 当たりの菌数を求めた。また、滅菌蒸留水を用いて同様に操作し、菌接種直後ならびに 10 分後の菌数を測定し、対照とした。

6. 試験結果

殺菌効力試験の結果を表-1、表-2に示した。

表-1 *Staphylococcus aureus* NBRC 12732 (黄色ブドウ球菌)

試験品名	作用時間		
	初発菌数 (0時間)	5分後	10分後
蒸留水(対照)	1.4×10^5		1.2×10^5
金山水		1.2×10^5	8.6×10^4

単位：CFU/ml

表-2 *Escherichia coli* ATCC 35150 (腸管出血性大腸菌 O-157)

試験品名	作用時間		
	初発菌数 (0時間)	5分後	10分後
蒸留水 (対照)	1.4×10^5		1.4×10^5
金山水		1.2×10^5	1.0×10^5

単位：CFU/ml

以上

担当者 菊野 理津子
手塚 恵
電話 042-778-9208
FAX 042-778-4551